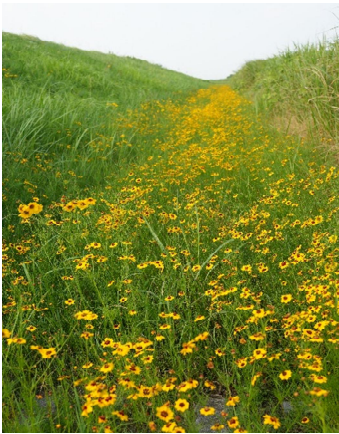


|     |                        |        |                                      |
|-----|------------------------|--------|--------------------------------------|
| 7月  | 矢作川 愛護モニター報告           | モニター区間 | 矢作川: 左右岸 0.0km～7.0km<br>管轄出張所: 安城出張所 |
| 実施日 | 令和 7 年 7 月 1・3・21・23 日 | 実施区間   | 矢作川 上塚橋～河口付近                         |

毎日、異様な暑さが続く。上塚橋から河口にかけては、あまり日差しを遮るものは無いが、川面を渡ってくる風は、クーラーの風と違って心地よい。



嘗ては、ハルシャギクで真っ黄色だった桜堤の駐車場除草剤の効果だろうか、減少傾向にある。



しかし、駐車場の上下はこれまで以上に繁茂している。



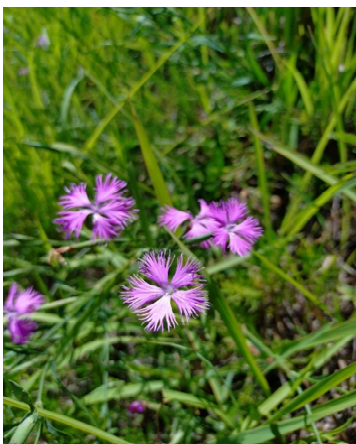
オオキンケイギクと同じ時に特定外来生物に指定されたハルシャギクであるが、認知度が低く、あまり駆除対象になっていない。オオキンケイギクと同様の対応が望まれる。



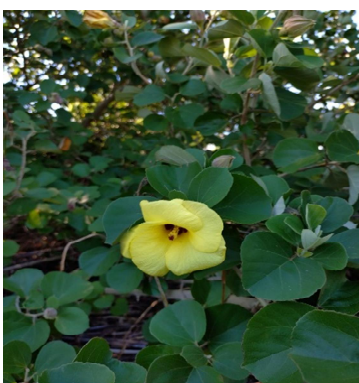
ヨシの再生実験区であるが、なかなかヨシが再生してこない。



外来のシンテツポウユリも咲き始めた、これも早めに対処しないと手遅れになりそうである。



こちらは、在来のカワラナデシコ昔に比べるとずいぶん減少しているように思う。



希少種のハマボウが今年も咲いていた。右岸側のところどころで、何株か切られている所もあった。



小さなヨットで楽しまれている方がいた。矢作川河口では珍しい光景である。



河口部に、スナガニの巣穴が沢山みられるような時期になった。

河川愛護モニター

|     |                      |        |                     |
|-----|----------------------|--------|---------------------|
| 7月  | 矢作川 愛護モニター報告         | モニター区間 | 矢作川:左右岸 0.0km~7.0km |
|     |                      |        | 管轄出張所:安城出張所         |
| 実施日 | 令和 7年 7月 1・3・21・23 日 | 実施区間   | 矢作川 上塚橋~河口付近        |

大きな不法投棄は随分減少したが、まだまだなくなったわけではない。  
無造作に投棄されると撤去処理に手間も予算もかかり残念なことである。



桜堤の駐車場近くの河川敷に椅子と棚があった。事務用椅子



左岸2.8-3.0km付近



左岸2.8-3.0km付近  
缶ジュースの入った段ボール箱 ①



左岸2.8-3.0km付近  
缶ジュースの入った段ボール箱 ②



矢作大橋下流には、多くの漁具や鉄パイプが放置されている。



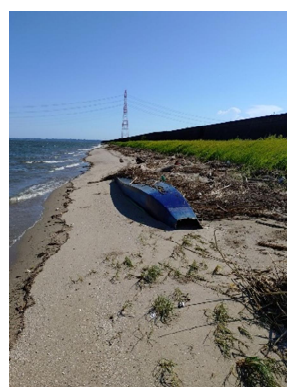
右岸河口から0.4-0.6km付近に大きなベットマットが不法投棄されていた。



7月中旬の大雨の時に流れて来たと思われるペットボトルなどのゴミ



7月中旬の大雨の時に流れて来たと思われる手漕ぎボート。0km付近



7月中旬の大雨の時に流れて来た川船。0km付近  
豊田・岡崎市周辺で見かける形状のものである。



大きなゴミなどがあると警告が貼られるがここは、大きなゴミではなく、毎日のお弁当の包み紙が捨てられているようである。この警告に気づきごみをすてないようにしてほしいものである。



NO LITTERING!  
国際化が進み日本語表記だけでは対応できない現実を痛感した。